

そのような中で皆さんに、ひとつだけお願いしたい  
ことがあります。

それは「百人百様の武蔵生であってほしい」と  
いうこと、ただそれだけです。

一つこのようですが、武蔵は自由な学び舎です。一人  
一人に学びの自由があり、学校生活の自由があり、  
考え方の自由がある。だからそこにおもしろさがある。  
それぞれが自分自身に芯を持ち、のびのびとやりたい  
ことをやる。口では「そんなとわかってる」と  
言うことができて、実際にそれを体現するのは  
簡単なことではありません。

これは、私自身が在学中になすことのできなかった、  
悔いの一つでもあります。こんなにも簡単なことがどこか  
意識の外へ行ってしまう。折角の環境を味わえず  
くすには及ばないまま卒業の時を迎えてしまうのは  
悔しくてなりません。

時に意見のぶつけ合いもする。けんかもある。それも  
最後は手を取り合います。そういう人間関係の肝は、  
日常の生活でこそ養われるものです。何度も申し  
上げますが、私自身、わがっているつもりでも、それを